

WEEKLY REPORT

No.1661 (第21回) 2024年1月24日(水) 点鐘:12時45分 於:勇屋会館

例会:毎週水曜日 12:45~ 例会場:勇屋会館 事務所:安曇野市豊科4312-6 奥村ビル2F

RI テーマ

TEL:0263(73)2901 FAX:0263(72)3181 E-mail: azumirc@poppy.ocn.ne.jp

会長 小穴 実 幹事 藤森 康友

R.I 会長 ゴードン R. マッキナリー ガバナー補佐 場々洋介

クラブ標語 【 クラブに希望を生み出そう 】

《職業奉仕月間》 年男スピーチ



世界に希望を生み出そう



★ 配布・幹事報告号 No.21・Rの友1月号

★ ロータリーソング・奉仕の理想

★ 会長挨拶 【小穴会長】

皆さんこんにちは。慌ただしく時間が過ぎていきます。

1月10日の新年会のおり皆様からご同意を頂きました七尾みなとロータリークラブへの義援金の件、皆様の貴重な積立金より1月16日七尾みなとロータリークラブ口座宛送金させて頂きました。

翌日七尾みなとロータリークラブ田中会長より「物資も有り難いが、大変多額な義援金で有り難い限りです。会員の支援活動に大切にに使わせて頂きます」と丁寧な電話連絡を頂きました。

さて、1月も半ばを過ぎ、皆様に残念なお知らせをしなければいけません。先月12月31日をもって高木会員が、6月30日をもって石田会員が退会したい旨のお申し出をいただきました。次々年度には40周年を迎える大事な時期にお二方の退会届が提出され残念至極に思います。是非とも40周年までにはと思いますので、皆様からもお引き止めの一言を掛けて下さい。

今月1月は27~28日にかけて安曇野市内の中学生を対象としたバスケットボール大会、令和5年度あづみ野ロータリーカップ「第32回中学生バスケットボール安曇野大会」が行われます。今年度は25チームほどが参加するようです。怪我などが無いよう張り切って活躍いただければと思います。私は所用があり出かけておりますので、赤羽副会長よろしく願いいたします。

次週はオンライン例会、2月7日には創立記念夜間例会となります。



寒波到来、寒候の時節ですが、大寒も過ぎましたのでまもなく立春となります。皆様もご自愛頂き、健やかに過ごして下さい。

では、本日もよろしくお願いいたします。

★ 幹事報告

【藤森幹事】

別紙参照



◇出席報告

会員総数 20 名 出席免除会員数 1 名	
本日の出席率	前々回(12/16 修正出席率)
出席者: 7 名	欠席者: 11 名
欠席者: 12 名	メーキャップ: 4 名
出席率: 37%	出席率: 65%

★ ニコニコ BOX 報告 (敬称略)

【場々ニコニコ出席副委員長】

小穴: 厳しい寒さです。

藤森(康): 今月は様々な出来事がありました。

全ては好転現象として

赤羽: SLIM 月面着陸成功したものの...嬉しさも半分か...

笠原: 健康に気をつけましょう

場々: IM の会計報告・報告書を印刷しなかったのだから、だいぶありました。

下里: 能登半島地震被災地の日も早い復旧を願って

三原: 寒いですね



[計7件 12,000円]

今年度のニコニコBOX計 373,110円

★本日のプログラム

年男スピーチ

【赤羽 隆 会員】

2024 年辰年、昭和 27 年
(1952 年)生まれの私は 6 回目
の年男を迎えた。元旦の能登半島
地震、2 日の羽田空港の重大事故と
波乱の幕開けだ。

1964 年、第 1 回目は東京オリ
ンピックや東海道新幹線の開通
など日本が躍進を始めたころだ
った。

1976 年は歯科大学で臨床実習の真っ最中で、見学中
の今と違って実際の患者さんの治療に汗を流していた。

1988 年は歯科医院開業後数年がたち 1986 年に入
会させて頂いたロータリークラブに興味を湧いてきたが
借金の山にフーフー言っていた。

2000 年は国民健康保険の審査会など歯科医師会関
連の役職が重なりロータリーとの両立が困難になってし
まった。

2012 年、還暦を迎え、長野に通う日々が多くなりロ
ータリーも欠席続きで今も申し訳なく思っている。

(2013-2014 年会員の皆様の多大なご支援ご協力で、
何とか会長を務めさせて頂き感謝申し上げます)。

さて 2024 年はどんな年になるのか。

微笑みの国・ブータン王国のジグミ・ケサル・ナムゲ
ル・ワンチュク国王とペマ王妃が国賓として十年ほど前
に来日された。ワンチュク国王は原発事故で苦しむ福島
県相馬市を敢えて訪問され、地元の小学校でブータンの
国旗に描かれている龍について子供たちにお話された。

「君たちは龍を見た事がありますか？私があります。

(ここで子供たちはとてもびっくり) 龍は私たち一人ひ
とりの心の中にいます。私たちの中には「人格」という
名の龍がいて、その竜は「経験」を食べて成長します。
だから、私たちは経験を積んで強くなるのです。自分
の中の龍を鍛えて、感情をコントロールする事が大切です。
一人ひとりの龍を大切に育ててください。」

「経験」を積んで成長するのは人間だけではなく「組
織」もまた然り。不断の努力を持って成長し続けなければ
ならない。

この乱気流のなかで経験を積みながらあづみ野ロータ
リークラブが「龍」のようにさらに大きく強く成長する
ことを願っている。

未来は与えられるものではなく自ら創造するものである。



【笠原 明仁 会員】

私自身に関しては、そんなに
おもしろい話も無いので御先祖
様の悲惨な話を聞いてもらいた
いと思います。明治 8 年に笠原
田鶴に養子にきた宗司につい
てです。私の父(貞行)の祖父にな
ります。

豊科町から出ていた県議員
藤森桂谷氏のあとを受けて県
議員にもなり、地域発展のために力を尽くした。また、横浜の
金融機関田中銀行の代理店にもなっており、時々横浜へ出
かけた。田中銀行は、養蚕農家を相手にしていて、当時の日
本は養蚕黄金時代だったことを思うと、かなり繁盛していた
のではないだろうか。

明治 19 年 12 月 14 日。その日も宗司は安曇地域の養蚕
家から預かった 7,000 円(現在の貨幣に換算するとおよそ
1 億 5000 万円)を持って、横浜へ向かおうとしていた。当時、
横浜へは上田から列車で 10 数時間もかかり、宗司はいつ
も松本へ出て浅間温泉に泊まり、翌日の朝早く出かけるの
が習慣だった。

12 月 14 日、浅間の目の湯に宿泊していた宗司は深夜、
何者かに呼び出され、女鳥羽川にかかる運動橋(現スポ
ーツ橋)の下で日本刀で斬殺されているのを、15 日朝発見さ
れた。7,000 円の大金は消えてついに不明になってしまっ
た。宗司は 32 歳の若さだった。

そのころ、まだ大日本帝国憲法が公布(明治 22 年)前で、
宗司を襲った賊について徹底した捜査は行なわれず、迷宮
入りしてしまった。

という笠原家は昔からお金には縁が無いと言うお話しでし
た。

